

事業の基礎情報

実施主体	福島県磐梯町
事業実施地域	福島県磐梯町
共創の類型	官民共創 ・ 他分野共創
他分野共創の類型	観光・まちづくり ・ その他（道路環境）
共創パートナー	磐梯町、(一社)ばんだい振興公社、磐梯町観光協会、福島県猪苗代土木事務所、会津乗合自動車(株)、(株)ケー・シー・エス
運行形態	一般乗用旅客自動車運送事業
運行主体	会津乗合自動車(株)

取組の概要

（現状の地域課題と事業目的）

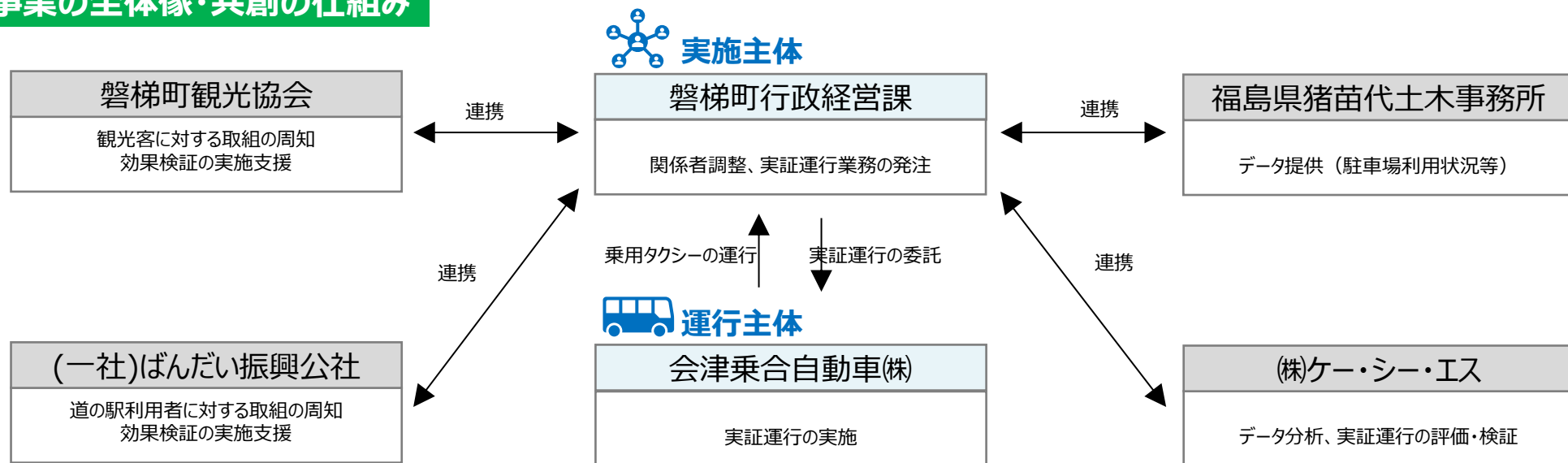
磐梯山八方台登山口の駐車場は登山シーズンになると常時満車の状態である。これに伴いアクセス道路の路上駐車も横行し渋滞発生の原因ともなっており、駐車場混雑と道路渋滞が地域課題となっている。マイカーに頼らざるを得ない移動の課題解決を目指し、本事業では、磐梯町内と八方台登山口とを結ぶ二次交通を整備する取り組みの実証を行い、今後も運行継続することを目的とする

（事業の概要）

観光協会や土木事務所、道の駅（振興公社）と連携して、観光客の実態（移動手段、時期、動向など）や観光ピーク時の道路状況などの実態を把握し、問題点等を明確にしたうえで効果的な運行計画を検討する。その検討を踏まえて、バス事業者に運行を委託して乗用送迎タクシーの運行を行う。

また、運行前や運行中には、各主体のチャンネルを活用して取組に関する周知拡大を行い、利用促進を図る。運行中には効果検証を行うために、各主体の協力のもと、乗用送迎タクシーの利用者や施設来訪者、道路利用者などに対して調査を実施する。

事業の全体像・共創の仕組み



取組の詳細

(地域の関係者との連携・協働)

磐梯町と交通事業者だけではなく、道路分野（猪苗代土木事務所）や観光分野（観光協会、振興公社）が連携・協働することにより、利用者の動向等を的確に把握でき、より課題に対して効果的なアプローチを行うことができるとともに、各主体のチャンネルを利用して幅広く取組の周知拡大を図ることができ、事業の効果を最大限高めることに期待される。

(実証事業により見込まれる効果)

観光客にとって、観光地点へ移動しやすい環境を整備することにより、リピーターの増加が期待され、当町への観光入り込み客数の増加が期待される。

また、それに伴って観光施設等を利用する方も増加し、施設での消費・購買行動及び消費額の増加に期待される。

取組の詳細

(事業実施手順・スケジュール)

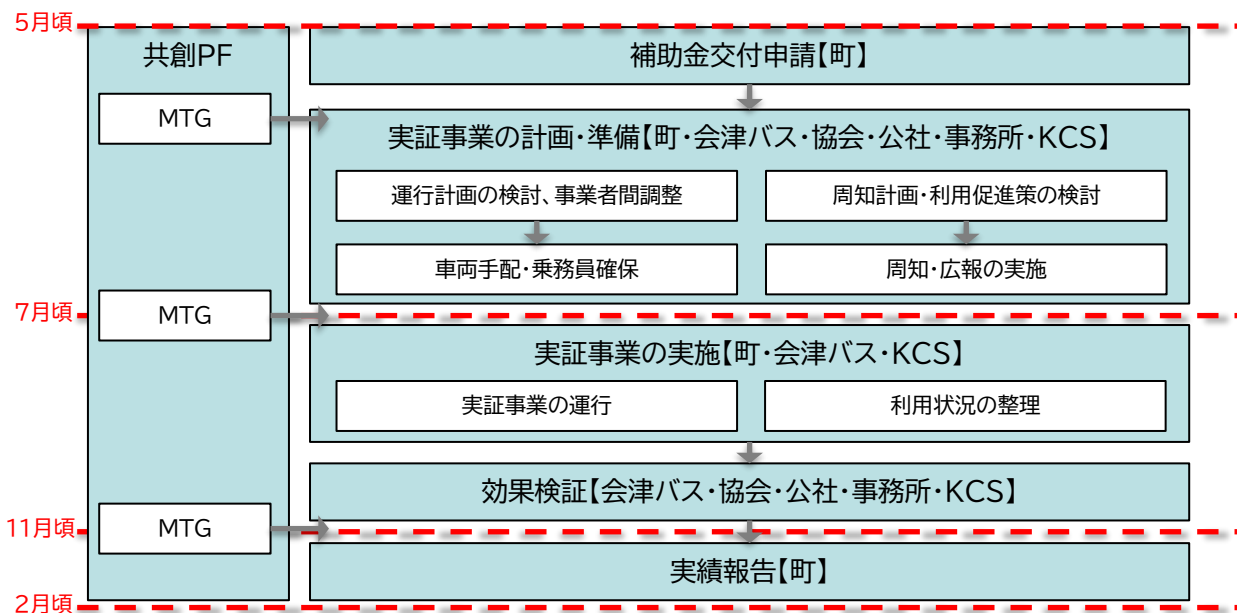
令和6年5～6月：
実証事業の計画・準備

令和6年7～8月：
実証運行の実施

令和6年7月～11月：
効果検証

令和6年12月～令和7年1月：
効果検証・とりまとめ・報告書作成

令和7年2月：
実績報告



(補助事業実施後の予定)

実証事業の実施により得られた効果・課題等を定量的・定性的に把握した上で、事業継続のために必要な改善事項等について、関係者間での協議を行い、継続に向けた具体的な事業方策についての検討・整理を行う。

その上で、資金調達方法として地域内フィーダー系統補助の活用や、福島県の補助の活用なども視野に入れ、国・県との協議・調整を進める。

さらには、利用者のニーズ等を踏まえて、目的地となる施設等のさらなる連携の可能性等についても把握・整理を行い、共創先模索を進める。